

令和 3 年度版

船橋市保健所事業年報

(令和 2 年度事業実績)

はじめに

新型コロナウイルス感染症は、7月以降、感染力の強い変異株の感染者の増加に伴い、現在、新規感染者数が急増し多くの方が自宅で療養することとなっております。また最近では若い方も症状が軽くないことが多く、療養中に高熱や下痢等の症状が持続することが増えました。これらに対応するために在宅医療の体制強化が急務となっております。

これまで、本市では、船橋市新型コロナウイルス感染症対策保健所本部を中心に市医師会などの関係機関と連携するとともに、国や県と情報交換を行いながら新型コロナウイルス感染症対策に取り組んできました。

今後も市民の皆様身近な保健所として、保健衛生行政に取り組むとともに、何よりも大切な市民の皆様の命と健康を守るため、関係機関と連携しながら引き続き、新型コロナウイルス感染症対策等に取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましても基本的な感染防止策として「日々の健康観察、マスクの着用、手洗い・手指消毒、3密の回避、換気の徹底」について引き続き御協力をお願いします。

令和3年8月

船橋市保健所長